

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区保護司会助成					所管	福祉部		
								福祉課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名					
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度			
		[小柱]					[事業開始] 昭和 6 1 年度			
		[施策]					[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他		[法令等名]	台東区保護司会助成金交付要綱					
	事業対象	台東区保護司会								
	事業目的	保護司会が実施する犯罪者の更生保護、犯罪予防、青少年の健全育成などの諸活動に必要な経費の一部を助成し、犯罪や非行のない明るい社会を実現する。								
	事業内容	保護司会が実施する事業（社会を明るくする運動）に要する経費の一部を助成する。 助成金交付額850千円								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度			
	活動指標	社会を明るくする運動実施回数	回	400	349	386	316			
		会員数	人	90	81	80	69			
	成果指標	社会を明るくする運動参加者数	人	20,000	19,869	22,235	16,455			
	決算額 (単位：千円)			850	850	850				
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）		450	833	852				
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）		0	0	0				
		その他のコスト（扶助費・補助費など）		850	850	850				
		総経費		1,300	1,683	1,702				
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）		0	0	0				
その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）		0	0	0						
一般財源（区負担額）		1,300	1,683	1,702						
前年度から改善した事項		引き続き事業の適正な執行に努めた。								
評価の視点		評価	評価の理由							
	必要性	3	犯罪者の更生、再犯防止、非行予防に、保護司会の支援活動は不可欠のものであり、安全安心な地域社会づくりの推進に本事業は必要である。							
	効率性	3	保護司会による学校での広報ビデオ上映や地域行事でのキャンペーン活動の実施、また、街頭宣伝での参加人数実績など、支出に見合った効果が得られている。							
	手段の適切性	3	保護司会による防犯街頭活動、地域や学校での健全育成活動を活発に実施している。							
	目的達成度	3	社会を明るくする運動事業が活発に実施されている。							
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性				
犯罪や非行のない明るいまちづくりを引き続き推進するため、本事業を継続して実施する。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			